

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果の公表

4月19日(火)に実施された令和4年度全国学力・学習状況調査の結果及び分析についてお知らせします。

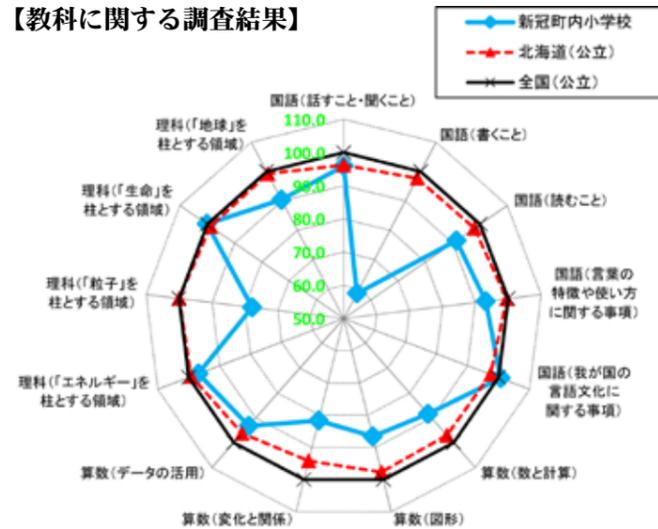
平成19年度から開始され今年度で16回目の実施となる本調査は、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、①教科に関する調査として国語、算数・数学及び3年に一度行われる理科の3教科。

②生活習慣や学習環境等に関する児童・生徒質問紙調査が行われました。

本調査の結果をもとに、教育委員会では教育施策の充実を、各学校では教育活動の改善・充実に向けた取り組みを進めていきます。つきましては、保護者・地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

新冠町内小学校 (学校数2校、受験児童数37人)

【教科に関する調査結果】



【調査結果の概要】

小学校は、全国平均と比較して、国語・算数・理科ともに【低い】という結果となりました。各領域の状況は次の通りです。

【学力状況の概要】

国語では「言語文化に関する事項」が【ほぼ同様】、「言葉の特徴や使い方に関する事項」・「読むこと」・「話すこと・聞くこと」が【やや低い】、「書くこと」が【非常に低い】という結果となりました。

算数では「データの活用」が【やや低い】、「数と計算」・「図形」・「変化と関係」が【低い】という結果となりました。

理科では「エネルギー」・「生命」を柱とする領域が【ほぼ同様】、「地球」を柱とする領域が【やや低い】、「粒子」を柱とする領域が【低い】という結果となりました。

【各小学校の主な学力向上の取り組み】

<新冠小学校>

- ☆算数科の複数指導体制による少人数指導
- ☆基礎基本の習熟を中心としたICT機器の有効活用
- ☆主体的に考え、対話的に学ぶ授業態度の育成
- ☆「振り返り」を重視した授業構成の見直し
- ☆学習習慣づくりを目指した家庭学習の保護者への啓発と情報発信
- ☆放課後学習による基礎基本の習熟の徹底

<朝日小学校>

- ☆朝日小スタイルの確立(課題設定-自力解決-協働解決-まとめ-振り返り-家庭学習)
- ☆学習過程の工夫(解いてみたい学習課題の設定、振り返りの時間の確保)
- ☆表現力と読解力を育てていくための授業改善
- ☆ICT機器を活用した授業づくり

【児童質問紙調査の結果から】 (全国との比較)

<良かった点> (あてはまる・だいたいあてはまる)

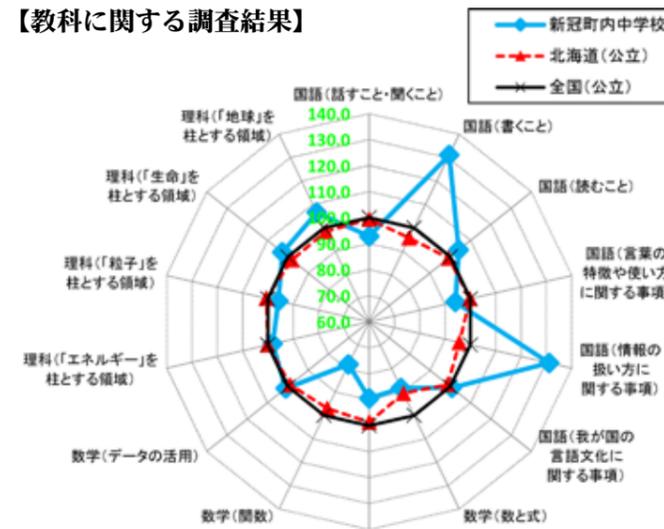
- 学校に行くのは楽しいと思う → **97.3%** (全国差 +11.9%)
- 今住んでいる地域の行事に参加している → **86.4%** (全国差 +33.7%)
- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある → **78.4%** (全国差 +27.1%)
- 自分で計画を立てて勉強をしている → **81.0%** (全国差 +9.9%)
- 普段一日あたり30分以上読書をしている → **48.6%** (全国差 +12.2%)

<課題>

- 普段一日あたり3時間以上ゲームをしている → **40.5%** (全国差 +9.8%)
- 携帯電話、スマホやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている → **56.7%** (全国差 -14.8%)
- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用した → **37.8%** (全国差 -20.4%)

新冠町内中学校 (学校数1校、受験生徒数41人)

【教科に関する調査結果】



【調査結果の概要】

中学校は、全国平均と比較して、国語・理科ともに【ほぼ同様】、数学は【やや低い】という結果となりました。

各領域の状況は次の通りです。

【学力状況の概要】

国語では「書くこと」・「情報扱い方に関する事項」が【非常に高い】、「読むこと」・「言語文化に関する事項」が【やや高い】、「話すこと・聞くこと」・「言葉の特徴や使い方」が【やや低い】という結果となりました。

数学では「データの活用」が【同様】、他の領域はいずれも【低い】という結果となりました。

理科では「地球」を柱とする領域が【やや高い】、他の領域はいずれも【ほぼ同様】という結果となりました。

【生徒質問紙調査の結果から】 (全国との比較)

<良かった点> (あてはまる・だいたいあてはまる)

- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある → **68.3%** (全国差 +27.6%)
- 授業中に自分で調べる場面で、PCやタブレットなどのICT機器を週3回以上使用した → **60.9%** (全国差 +23.7%)
- <課題>
- 平日の家庭学習時間が1時間未満である → **41.5%** (全国差 +11.1%)
- 普段一日あたり3時間以上携帯電話やスマホでSNSや動画視聴などを行っている → **46.4%** (全国差 +16.9%)

【中学校の主な学力向上の取り組み】

<新冠中学校>

- ☆生徒の学ぶ意欲を高めるための組織的な校内研修の推進
- ☆ペア学習やグループ学習など協働的な学習活動の推進
- ☆家庭学習の質を高めるための工夫
- ☆デジタル教材「学びポケット」を活用した補充的な学習活動の確立
- ☆放課後や長期休業を活用した補充学習

【今後の学力向上策について】

今年度、新冠小学校では「指導法工夫改善事業」、「新冠町研究推進指定事業」、朝日小学校では「統廃合加配事業」、新冠中学校では「北海道ふるさと教育・観光教育推進事業」などの指定校事業を受け、教育活動や授業・指導法の改善に取り組んでいます。

また、教育委員会においても、幼小中連携、学力・体力向上、ICT教育、特別支援教育などの推進や教育環境の整備(町負担教職員配置、一人一台端末の整備など)に取り組んでいます。

【新冠町教育委員会の学力向上策】

- ☆幼小中接続・小中一貫を意識した教育課程の推進
- ☆カリキュラムマネジメントと授業改善による教育活動の「質の向上」
- ☆ICT機器を効果的に活用した「個別的な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実と一人一台端末の有効活用
- ☆校種連携による学習規律の徹底と保護者と連携した家庭学習の習慣化
- ● 問い合わせ先
- 教育委員会管理課管理グループ ☎ 0146・47・2547